

2019年FIM世界選手権グランプリワイルドカード手順

FIMからの案内文書

ここに、ワイルドカードエントリー用紙を添付するとともに 2019 年世界選手権グランプリ規則事項 1.11.5 及び 1.11.7 を再確認していただくために抜粋してお知らせいたします。

2018年9月8日ミサのにおけるグランプリ委員会決定に基づき、2019年Moto2クラスのワイルドカードエントリーは設けられないことを再度お知らせします。

Moto3クラスのエントリー締め切りは、各大会の45日前までであること、MotoGPクラスについては各大会の90日前までであることにご注意ください。

また、ワイルドカードライダーの最低年齢及び最高年齢についてもご注意ください。(事項 1.10.1.1 から 1.10.1.4 まで)

1.11.5 Moto3 ワイルドカード (事項 2.6.6 ワイルドカード用技術規則も参照)

各クラス最大2名のワイルドカードが認められる。ワイルドカードは各国協会(FMN), FIM、または DORNA が申請する事が出来る。
ワイルドカードライダーは、各国協会が発行するFIM大会のみのグランプリライセンス所持者でなければならず、エントリーは、FIMの発行する公式エントリー用紙を使用し、最低大会の45日前までにFIMに提出するものとする。

エントリーは、どのエントリーを受理するかを決定するグランプリ委員会に提出される。

過去、同一クラスに3回ワイルドカードとして出場したライダーには、その資格が与えられない。(この規則に適合するためMoto3クラスは125ccクラスとして適用される)

受理されたエントリーは、参加に必要とされる機材費用をIRTAに対して支払う義務が生じる。

2019年の費用は、Moto3エントリーは3,500ユーロとなる。

エントリーが受理され、エントリー料を支払ったあとにキャンセルする場合、IRTA費の50%が返却される。全額返却は下記の場合に限られる。

- a. キャンセルが当該ライダーの負傷によることが証明される場合。
- b. キャンセルするライダーが当該大会の契約チーム代替えライダーとして登録されていた場合。
- c. FIMが地元FMNを経由して他のライダーを受理されたライダーの代替えとする場合。

ワイルドカードライダーに関する報奨や賞金等は支払われない。

ワイルドカードライダーには、IRTA保険要件が適用される。

ワイルドカードライセンスが確認され、発行された後のキャンセルによるライダーへのライセンス料の返却は行われない。

1.11.6 Moto GP ワイルドカード (事項 1.11.10 マニファクチャラー毎のワイルドカードエントリー、事項 2.4.6 ワイルドカード用技術規則も参照)

最大 2 枚のワイルドカードが認められる。

ワイルドカードは各国協会 (FMN)、FIM、MSMA または DORNA が申請する事が出来る。

ワイルドカードライダーは、各国協会が発行する FIM 大会のみのロードレースグランプリライセンス所持者でなければならない。

申請は、FIM によって発行される公式エントリー用紙によって行われ、大会の **90 日前まで** にエントリーしなければならない。

FIM が受けたエントリーは、複数ある場合はその選択を行うことのできるグランプリ委員会に提出される。

ワイルドカードライダーに関する報奨や賞金等は支払われない。

ワイルドカードライダーには、IRTA 保険要件が適用される。

ワイルドカードライセンスが確認され、発行された後のキャンセルによるライダーへのライセンス料の返却は行われない。

- 1.11.7 第 1 回目のプラクティスセッションが予定されている日の前日午後 5 時から今年度のグランプリにはじめて出場する全てのライダーを対象としたブリーフィングが開催される。

このブリーフィングに最後まで出席しなかったライダーには、ペナルティーが与えられる。

レースディレクションにより特例が設けられることもある。

- 1.11.8 FIM 世界選手権グランプリの MotoGP イベントに参加するライダーは、同一大会内のグランプリ以外のイベントにプラクティスを含み参加することは認められない。

- 1.11.10 MotoGP クラスのマニファクチャラー

MotoGP クラスにおいて、モーターサイクルマニファクチャラーは自身のチームから最大 2 名のエントリーが認められる。同マニファクチャラーはまた、バイクと備品をインディペンデントチームに貸与することができる。

各マニファクチャラーは、1 シーズンに最大 6 名のワイルドカードライダーのエントリーが許可される特権 (コンセッション) (条項 2.4.2) を持つマニファクチャラーを除き、1 シーズンに最大 3 名のワイルドカードライダーのエントリーが許可される。

マニファクチャラーは連続した大会でのワイルドカードライダーのエントリーは許可されない。

(事項 2.4.6: ワイルドカード用技術規則参照)

IRTA によって準備された特記事項を添付いたしますので一読ください。

ワイルドカード申請に関する締め切り一覧をご覧ください。

運搬等の都合 (タイヤ、燃料、パドック割り当て及びレイアウト、プログラム等) により、締め切り日以降のエントリーは受け付けられません。

2019年ワイルドカードエントリー締め切り - Moto3 クラス

大会	開催日	申請締め切り	確定日	支払い締め切り
第1戦カタール	3月10日	1月21日	1月24日	2月5日
第2戦アルゼンチン	3月31日	2月11日	2月14日	2月26日
第3戦テキサス	4月14日	2月25日	2月28日	3月12日
第4戦スペイン	5月5日	3月18日	3月21日	4月2日
第5戦フランス	5月19日	4月1日	4月4日	4月16日
第6戦イタリア	6月2日	4月15日	4月18日	4月30日
第7戦カタルニア	6月16日	4月29日	5月2日	5月14日
第8戦オランダ	6月30日	5月13日	5月16日	5月28日
第9戦ドイツ	7月7日	5月20日	5月23日	6月4日
第10戦チェコ	8月4日	6月17日	6月20日	7月2日
第11戦オーストリア	8月11日	6月24日	6月27日	7月9日
第12戦イギリス	8月25日	7月8日	7月11日	7月23日
第13戦サンマリノ	9月15日	7月29日	8月1日	8月13日
第14戦アラゴン	9月22日	8月5日	8月8日	8月20日
第15戦タイ	10月6日	8月19日	8月22日	9月3日
第16戦日本	10月20日	9月2日	9月5日	9月17日
第17戦オーストラリア	10月27日	9月9日	9月12日	9月24日
第18戦マレーシア	11月3日	9月16日	9月19日	10月1日
第19戦ヴァレンシア	11月17日	9月30日	10月3日	10月15日

2019年ワイルドカードエントリー締め切り - MotoGP クラス

大会	開催日	申請締め切り	確定日
第1戦カタール	3月10日	12月7日	12月10日
第2戦アルゼンチン	3月31日	12月28日	12月31日
第3戦テキサス	4月14日	1月11日	1月14日
第4戦スペイン	5月5日	2月1日	2月4日
第5戦フランス	5月19日	2月15日	2月18日
第6戦イタリア	6月2日	3月1日	3月4日
第7戦カタルニア	6月16日	3月15日	3月18日
第8戦オランダ	6月30日	3月29日	4月1日
第9戦ドイツ	7月7日	4月5日	4月8日
第10戦チェコ	8月4日	5月3日	5月6日
第11戦オーストリア	8月11日	5月10日	5月13日
第12戦イギリス	8月25日	5月24日	5月27日
第13戦サンマリノ	9月15日	6月14日	6月17日
第14戦アラゴン	9月22日	6月21日	6月24日
第15戦タイ	10月6日	7月5日	7月8日
第16戦日本	10月20日	7月19日	7月22日
第17戦オーストラリア	10月27日	7月26日	7月29日
第18戦マレーシア	11月3日	8月2日	8月5日
第19戦ヴァレンシア	11月17日	8月16日	8月19日

当該国協会承認署名並びに認印の施されたエントリー書類をお待ちするとともに、2018年シーズンのご活躍をお祈りいたします。

ヴィクトリア・コレドイラ、FIMロードレースコーディネーター